

## ★新しいメンバーを迎えるました



左から宗方由貴子さん、前田京子さん、吉田恵巳子さん

## ・宗方由貴子さん

去年とは全く違う春を迎え、感じる事は色々ありますが、今からの未来に必要な「支え愛」を大切に活動して生きたいです。皆様、よろしくお願ひ申し上げます。

## ・前田京子さん

新入会員の前田京子と申します。自分に出来るところから実践していき、世の中のお役に少しでも立てればと思っております。よろしくお願ひ致します。

## ・吉田恵巳子さん

1歳と4歳の子育てをしながら一級建築士事務所を運営しています。もっと仕事と子育ての両立に弊害のない社会に変わらなければと思っています。

## 第26期 理事会

会長	宮村 裕子
第1副会長	宮間 開子
第2副会長	池田 幸美
レコーディング セクレタリー	吉田 順子
コレスボンディング セクレタリー	日野 昌桂
トレジャラー	岩田 圭子
アシスタント トレジャラー	木田 雅子
理事	忽那 紀美



一年間お疲れ様でした。

## 第27期 新理事会 紹介

新会長 坂本恵美子

経験豊富者から初理事会入りのメンバーで「女性と女児のために何ができるか」を常に常に考え、嬉しいボランティアを目指したいと思います。

会長	坂本 恵美子
第1副会長	渡邊 雅子
第2副会長	荒木 純子
レコーディング セクレタリー	清野 香子
コレスボンディング セクレタリー	日野 昌桂
トレジャラー	忽那 紀子
アシスタント トレジャラー	田中 節子
理事	田中 節子

2020年7月発行  
国際ソロプチミスト熊本ーさくら

会長／宮村 裕子  
編集／宮村 裕子 開幸枝 池田 美香  
例会日時／毎月第3水曜日 10:00～13:00  
例会場／ザ・ニューホテル熊本



Soroptimist International of Kumamoto-SAKURA

# 私たちの歩み No.22

2019年7月～2020年6月活動報告

## がんばってます 熊本! ~支え合う力 a friend indeed~



## 会長挨拶

国際ソロプチミスト熊本ーさくら  
第26期 会長 宮村 裕子

国際ソロプチミスト熊本ーさくらは、令和2年3月3日に認証26年目を迎えました。祝う間もなく、新型コロナウイルス感染症の拡大で、3月以降の活動は休止を余儀なくされました。

そのような中、私たちの活動の柱の1つである困難に立ち向かいながら頑張っている女性を支援する「夢を生きる賞」にKさんが南リジョン賞最優秀賞とアメリカ連盟賞1位とのW受賞に輝きました。私たちのクラブにとって何よりの朗報であり、大変光栄な出来事でした。

今期はもう1つの柱である熊本県内の女子中高生の夢の実現を手助けするためのプログラム「夢を拓く～女子中高生のためのキャリアサポート～」の実施を見送らなければならず、大変残念な思いを致しました。

今後、私たちは新しい生活様式を守りつつ、コロナと共に存しながら活動を続けていかなければなりません。大変難しい課題ですが、活動が制限されている今こそ、未来を見据えて、今後の活動をより充実させるために、力を蓄えることが重要だと考えております。

私たちはソロプチミストの使命である「女性と女児のために何ができるか」を常に問いつつ、蓄えた力を多くの女性と女児のために生かせるよう、会員一同、知恵を絞りながら活動を進めてまいります。

これからもどうぞ、国際ソロプチミスト熊本ーさくらにお力添えいただけますようお願い申し上げます。そして、この1年、さくらの活動にご支援を頂きました多くの皆様方に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

## 夢を生きる賞 (女性のための教育・訓練賞)

2児(就学前)を育てる母親のKさんは、病院で理学療法助手として勤務しながら専門学校の夜間部に通い、2年後の理学療法士資格取得を目指しています。

4月23日に国際ソロプチミスト日本南リジョンより表彰され、6月にクラブにて授与式を行いました。

★アメリカ連盟賞1位受賞(賞金5000ドル)

★日本南リジョン賞最優秀賞(賞金20万円)

★クラブ賞(賞金10万円)

## \*受賞の感想\*

私は、今回このような大きな賞を受賞させて頂き、びっくりすると共に大変嬉しく思っています。コロナウイルス感染症の影響にて収入が減少しておりましたので、この賞金は私にとってとても助けになります。また、学業を安心して取り組む事ができることに感謝致します。

国際ソロプチミストでは、よりよい生活を目指して現在、教育・訓練の為の学校(大学院を除く)に在学中、もしくは入学許可を持っている女性(通信教育可)で、家族に対して経済的扶養責任を負っている女性を支援しています。



## 2019 日本南リジョン ガールズカンファレンス

JAPAN MINAMI REGION CONFERENCE FOR GIRLS

夢を拓く  
~DREAM IT, BE IT~

2019日本南リジョン  
ガールズカンファレンス  
夢を拓く  
DREAM IT, BE IT  
[for girls]

2019年8月5日、福岡市に九州各地から60名の高校生が集まり、ガールズカンファレンスが開催されました。当クラブからは、千原台高校3年の高波愛華さんが参加されました。

### 「夢を生きる：さくらプロジェクト」報告会



国際ソロプチミスト熊本一さくらの独自のこのプロジェクトは、将来、社会においてリーダーシップを持ち、夢を実現しようと努力している女性にステップアップのための教育・訓練の助成金を給付して応援するものです。

2019年12月18日の例会において第5回（2017年度）の助成金受賞者須川日加里さん（東海大学大学院博士課程）の報告会が行われました。

須川さんは、自身の研究テーマである糖尿病の抑制因子を含む天然物質を見つけ、この2年間国内外の学会に多く参加し発表されました。賞金50万円は学会の旅費や自身の研究、研鑽に活用されています。糖尿病の特効薬ができる、世の中に貢献されることを願っています。

### 委 員 会 紹 介

#### ●奉仕プログラム委員会

（小笠原委員長・藤原・増田・宮村・日隈）

- 2019年8月5日 ガールズカンファレンス参加  
(於:福岡市 JR九州ホール)  
高波 愛華さん(千原台高校3年)
- 2019年12月13日 「夢を生きる賞」(女性のための教育・訓練支援)  
K氏 クラブ賞10万円授与  
\*2020年3月アメリカ連盟賞1位 南リジョン賞 最優秀賞受賞決定
- 2019年12月18日 夢を生きるさくらプロジェクト  
2017年度受賞者活動報告  
須川 日加里氏（東海大学大学院博士課程  
3年）糖尿病の特効薬を研究
- ・社会福祉法人わくわく(ふれあいワーク)支援
- ・ハビタット支援
- ・ユニセフ アフリカのこどもの日 in 熊本 参加
- ・ユニセフ ハンドインハンド(街頭募金)参加
- ・さくらDV被害者支援金(熊本県女性相談センター)  
等々、女性と女児の生活向上させることを目的に幅広く活動しました。  
なお、2020年3月26日に開催予定の第5回「女子中高生のためのキャリアサポート」は新型コロナウイルスの感染拡大のため中止しました。

#### ●財務・資金調達委員会

（坂本委員長・渡邊・山崎・岩田・荒木・前田）



#### ・チャリティ映画上映会

(2019年12月10日  
於: Denkikan 電気館)



85歳のアメリカ女性のドキュメンタリー映画、多くの人が感銘を受けた作品でした。

#### ・クラブ内バザー (12月恒例)

会員手作り食品を中心に販売

#### ・クラブ内シクラメン販売 (11月例会)

熊本農業高校の生産品を販売

#### ・クラブ内お茶会 (2月例会)

2月に初釜楽しみました。

#### ・東北支援(2020年4月2日)

笹かまぼこ・ワカメ販売



#### ●メンバーシップ委員会

（清家委員長・紫垣・森・後藤・宗方）

今期は「親睦会&体験ツアー in 水俣」、  
新入会員お誘いの会企画  
「クリスマスカラーのraw food体験会:全3回」と  
盛りだくさんでした。  
その甲斐あって、3名の新入会員をお迎えできました。  
来季からの新戦力に期待大です♪

国際ソロプチミスト日本南リジョンから、松田ゆみ子会員にスリーメンバーズピン贈呈。



2019年7月25日 水俣浮浪雲工房にて



2019年11月28日 第2回体験会



raw food  
Xmasリースサラダ



#### ●規約決議・SOLT委員会

（笠場委員長・松田・閑・績・吉田）

SOLTとは、  
Soroptimist Orientation and Leadership  
Training  
SO (会員オリエンテーション) LT (指導者養成)  
ソロプチミストの集合的影響力を高めるために、  
クラブの会員が組織の取り立ちと  
地域や世界の女性と女児の生活を  
向上させるという  
ソロプチミスト活動の使命を正しく理解して  
円滑なクラブ運営が行えるよう  
クラブ細則の改定や、活動に役立つ情報を  
会員に伝えます



#### ●ソロプチミスト日本財団委員会

（出田委員長・田中・野尻）

2019年次贈呈式が10月9日(水)、京都みやこメッセにて開催されました。(6名参加)。  
全国の各賞受章者と会員が集い、ボランティア活動の尊さを学びました。



#### ●広報委員会 (藏原委員長・忽那・池田)

- ・ホームページの充実
- ・各委員会活動に参加・連携し写真撮影
- ・プログラム活動に協力連携、  
報道関係へ取材依頼

